



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2009年4月号 友野 雅未 書

想い出のランドセル募金 ～ランドセルは海を越えて～



平成21年3月28日(土)に、ランドセルと鉛筆・クレヨン・ノート等収集を行いました。想い出のつまつたランドセルが28個、未使用の鉛筆・クレヨン・ノート・文房具類も多数集まりました。ランドセルと文房具はアフガニスタンの子ども達に贈り『地域の親、子ども達が学校に行ける機会と時間を得るきっかけにつながるように』との思いで回収活動を実施しました。まだまだ使えそうなランドセル、年代を感じさせてくれるランドセルと様々なランドセルが集まりました。中には、「こんなに古くなったものでも使えますか」と不安げに持ってこられた方もいらっしゃいましたが、古くてもキレイでも想い出がつまっているのは一緒。ご協力してくださる気持ちが、子ども達の笑顔を作ります。

集まったランドセルはボランティアさんによりキレイに拭いていただきました。皆様からお預かりしたランドセルなどは当会より責任を持ってNGO財団法人ジョイセフへ送りたいと思います。

町民の皆様からの書き損じハガキや寄付金等、温かいお志をいただきまして感謝致します。また、ご協力いただいた皆様には大変感謝致します。

このひとに注目

友野 雅未さん

今月の表題を書いてくださったのは、友野雅未さん。

友野さんには、小学校生活の想い出がたくさん詰まつたランドセルを「想い出のランドセル募金」にご協力していただきました。友野さんから「私のランドセルが又、違う国で使ってもらえると思うとうれしいです。」と感想をいただきました。

社協では、これかもこのような活動を行いたいと思いますので、ご協力お願いします。

*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

